

阪神淡路大震災の教訓を  
将来に生かしましょう

久が原地区 管内	人口	男	12327人
		女	12543人
		計	24870人
	世帯	10854世帯	

平成12年12月1日現在



発行：わがまち大田久が原地区  
推進委員会  
編集：地域情報紙「くがはら」  
編集委員会  
事務局：大田区久が原特別出張所  
〒146-0085 大田区久が原2-19-3  
(3752) 4271  
題字 三木 兼吉

国勢調査は五年毎に行われ  
ていますが、私が調査員とし  
て携わったのは、今回で三回  
目です。テレビや新聞などで  
も協力を呼びかけていたのだ  
すが、わりと無関心な人の多  
いことにビックリしました。  
自治会単位の説明会に行き、  
たくさんの人たちがこの調査  
で働いていることも改めて実  
感しました。今までと多少違  
う部分もありましたが、早速  
準備に取りかかりました。

**国勢調査員になってみて  
つらかったこと  
うれしかったこと**

久が原東自治会長 宮田篤二  
久が原西自治会長 松田 清  
久が原南自治会長 佐々木琢磨  
道々橋自治会長 横溝一澄  
ヒルス久が原自治会長 矢部信一

新年あけましておめでと  
うございます。今年もよろしく  
お願いいたします。

**恭賀新年**



私の場合、調査区は一つで、  
数のわりには比較的やりやす  
かったように思います。  
まず手引きに目を通し、区  
域の確認をしながら、調査区  
の全ての世帯に、調査実施の  
周知を図るためのお知らせを  
郵便受けに配布します。  
その後の調査票の配布と記  
入の依頼では、なかなか会え  
ない人がいて苦労しました。  
ブザーがこわれていたり、何  
度伺ってもいらつしやらない  
人には、メモを書いてドアに  
はさんでみたりしました。  
迷惑そうな態度を取られて  
気持ちが悪縮してしまつた反  
面、「ご苦労様です。大変です  
ね。」の一言で、頑張ろうとい

振り返れば、昨年は三宅  
島の火山活動をはじめ、天  
変地異に日本国中が悩まさ  
れた年でした。幸いにも、  
久が原地区では無事に新世  
紀を迎えることができ、ま  
ことに喜ばしいかぎりです。  
昨年の大きな出来事とし  
ては、ヒルス久が原自治会が  
五月より連合会に加盟したこ  
とが挙げられます。私たち  
新しい仲間とともに、明日の  
ふるさとづくりを目指して、

存分に汗を流す所在です。  
学校関係に目を向けると、  
久原小学校では、昨年末より  
古い校舎の解体工事が始ま  
り、特別出張所との合築に向  
けて動きを開始しました。同  
時に、松仙小学校の体育館改  
築もこの四月から予定され  
ております。

その他、清掃事業が都から  
区に移管されたことも見逃せ  
ません。運営は区独自の方針  
に基づいて行われており、よ  
りきめ細やかな環境衛生が実  
現されるものと思えます。  
このような周囲の変化を捉  
え、わがまち地区推進委員  
会でも、地域の問題解決に向  
けて一層の要望を上げてまい  
りと考えております。  
終わりに、皆様の変わらぬ  
ご協力をお願いして、新年の  
ごあいさつとさせていただきます。  
(連合会長 宮田篤二)

気持ちにさせてくださった  
方には感謝しています。  
回収のとき、途中で調査の  
紙袋を持った面識のない人  
と出会い、互いの回収状況を聞  
いて励ましあったり、貴重な  
体験をさせていただきました。  
取り集めた調査票は、総務  
庁統計センターで集計され、  
行政その他の方面での資料と  
して利用されるそうです。  
五年後の調査の時には、なる  
べく多くの方が、趣旨・内容を  
十分に理解し、調査に携わ  
った方がスムーズに気持ちよく  
調査できますよう、ご協力を  
お願いしたいと思います。  
(西自治会 山野不二子)

輝く夜光  
チヨウ

「これって なーに?」

久が原駅前坂を登って  
ライラック通り入り口の左右  
の街路灯についています。こ  
のほか富士銀行前の交差点  
や、約七百メートルの商店街  
の中に計八基あります。  
この通りは、久が原銀座商

明治時代、このあたりは西  
部の地区を「老松」、東部の  
地区を「庄仙」と呼んでいま  
した。この二つの地区の一字  
ずつをとって「松仙」とい  
う校名がつけられたと聞いて  
います。開校は昭和二十八年九  
月一日です。それから今日ま  
で松仙小学校は地域と共に歩  
んでまいりました。校章にあ  
る松ぼっくりは、開校当時の  
久が原町、道々橋町、嶺町の  
三地区が仲良く協力してい  
ることをあらわしています。  
まさに地域の中の学校とし  
て、青少年はじめ近隣の方に  
支えられ、発展してきました。  
昨年の十月二十七日には、  
大田区教育課題推進校として  
「インターネットを用いた教育」  
について研究発表会を開催  
いたしました。多くの方にご参

地域の学校「くがはら」  
今年も松仙小学校は  
発展してまいります  
松仙小学校長 飛田貞子

久が原ライラック通り  
街路灯のチヨウチヨウのし  
やれた飾り。

⑤ 久が原ライラック通り  
街路灯のチヨウチヨウのし  
やれた飾り。

久が原駅前坂を登って  
ライラック通り入り口の左右  
の街路灯についています。こ  
のほか富士銀行前の交差点  
や、約七百メートルの商店街  
の中に計八基あります。  
この通りは、久が原銀座商

店街振興組合(遠藤孝一理  
事長)が平成五年に区の補  
助金を受けて整備したもの  
で、街路灯もその時設置さ  
れました。  
チヨウチヨウの形は、製  
作を受注した街路灯会社の  
デザイナーのアイデア。遠  
藤さんは「ちょっと個性が  
強いデザインなので反響が  
気になりましたが、通りの  
雰囲気明るくなり成功成  
功した。」と満足しています。  
夜になって灯が入ると、  
チヨウチヨウの輪郭に小さ  
なライトがついて明るくな  
り、面白い物の女性からは  
「かわいらしくて夢がある。」  
と好評のようです。  
昨年十一月はじめ、東京  
新聞にも紹介されました。  
(天野重夫)

会いただき、高い評価を  
いただきました。地域の方も  
ご参会いただきましたこと、  
本当にありがとうございます。  
今後とも学校は、地域  
とともに歩んでまいります。  
そんな中で体育館の改築  
工事が始まります。教育内  
容の充実と共に、施設面の  
充実をも図ることができま  
すことは大きな喜びでござ  
います。  
工事は一月から三月が解  
体工事、四月からは新体育  
館の建築で、平成十四年二  
月に完成の予定です。ご迷  
惑をおかけしますが、ご協  
力の程よろしくお願い申し  
上げます。



# EVENT 情報

## おもつき大会

【月 日】  
 久原小学校 1月14日(日)  
 松仙小学校 1月21日(日)  
 とともに10:00~12:00(雨天実施)  
 【問合先】 久が原特別出張所  
 【電話】 (3752) 4271  
 ※黄金餅を口いっぱいほおばれば  
 今年も福に恵まれます。

## 「早春の郷土を歩こう」の会

【月 日】 2月25日(日)  
 【時 間】 8:30~12:00(雨天中止)  
 【集 合】 久が原東部八幡神社  
 【見学先】 池上梅園・龍子記念館と  
 アトリエほか  
 【問合先】 久が原特別出張所  
 【電話】 (3752) 4271  
 ※文士たちの史跡をたずね、梅の  
 小路をめぐります。

## 子どもレク大会

【月 日】 3月11日(日)  
 【時 間】 9:00~12:00  
 【会 場】 大森第十中学校  
 【問合先】 久が原特別出張所  
 【電話】 (3752) 4271  
 ※地元の中学生たちが考えたアト  
 ラクションに、いまから胸がワク  
 ワクします。

久が原地域では、年間を通じて  
 ラジオ体操、子どもキャンプ、ガ  
 ーデンパーティなどのイベントを  
 開催しています。  
 多くの皆様のご参加をお待ちし  
 ています。

職人の世界に段取り八割と  
 いう言葉がありますが、事を  
 成すときに必要なのは事前の  
 準備、すなわち心の備えや目  
 的意識の高揚であり、なかで  
 も実行委員の皆さんの意思疎  
 通が大切です。

五月二十九日の準備会に始  
 まり、三回の実行委員会を通  
 じて、各担当部会の連携を図  
 りました。各委員が行事の内  
 容を認識し、そのためには何  
 が必要かをその都度真剣に話  
 し合いました。この姿、この  
 雰囲気そのものがふれあい久  
 が原の目的の一つであると思  
 います。

九月三十日午後四時、雨の  
 中で準備が開始されました。  
 かなりの降りの中で、皆が  
 ばつてくれました。テントの  
 設置と机等の配置を明朝に廻  
 して、六時前には解散しまし  
 たが、それぞれに明日の天候を  
 心配し、雨の場合の対策を話し  
 合いながらの帰宅でした。天  
 気予報は、明け方まで雨、日中  
 は良くなるとのことでした。

十月一日朝六時頃、少し渋  
 っているものの、何とか  
 そうな雲行きでした。七時過  
 ぎには皆集まりました。設  
 営の残りは手分けで行い、グラ  
 ンドの水分を取り除く作業に

# 第11回ふれあい久が原はこうして成功した 「明るく住みよくなる」を目指す力

心を配りました。少しでも水  
 分があると滑って危険なの  
 で、古いタオル等でふき取る  
 方法は根気のいる作業でし  
 た。九時頃には全ての準備が  
 終わり、天気心配もなく定  
 刻九時半に開会することがで  
 きました。

今年プログラムは、内容  
 を簡素なものにして、子ども  
 と大人が一緒に楽しめるよう  
 に配慮したものでした。多く  
 の人たちが気軽に参加し、大  
 きな歓声と笑顔でいい汗をか  
 いた一日だったと思います。  
 久が原のまちを明るく住み  
 よいものにするために、多くの  
 人たちの力を結集した成果を  
 大切に、今後の発展を期待す  
 るものです。おつかれさま！  
 (実行委員長 富田 稔)



## 受賞おめでとうございませう (敬称略)

- 社会を明るくする運動表彰(法務省関係)
- 青少年対策久が原地区委員会
- 田園調布消防署長感謝状
- 久が原ダイシン百貨店
- 久が原南自治会
- 横溝一澄
- 市川雅一
- 法務大臣感謝状(保護司関係)
- 三木清治
- 雪谷税務署長表彰
- 安倍 健
- 雪谷間税会会長表彰
- 新保靖男
- (社)雪谷青色申告会会長表彰
- 荒井三男
- (社)雪谷法人会会長表彰
- 大島正久
- 豊川恭弘
- 中山靖彰
- 東京小売酒販組合
- 雪谷支部長表彰
- 町田 満

## 「コスモス苑」の作品展示会 「明るく和やかな 地域交流の催し」

子どもたちが待ちに待った  
 運動会の予定でしたが、天候  
 異変の日となり、やむを得  
 ず苑内において作品の展示会  
 に変更いたしました。

朝早くから、職員やOBの  
 応援と「明社運動の会」の支援  
 もあり、準備万端整いました。  
 「そこへ、雨模様の中を地域  
 の関係者をはじめ大勢の皆様  
 が来苑下さいまして、大変に  
 ぎやかな運びとなりました。  
 子ども達も大喜びで、母親  
 と共に作品への案内や、応対  
 に励み、来苑の人々と楽しく一



時を過ごす姿が見られました。  
 こうした作品会を通じて母  
 子生活支援施設の理解と、毎  
 日懸命に子育てと仕事に励む  
 母親達との交流を深め、少し  
 でもこの施設が地域の中に溶  
 け込み、根付いていくことを  
 関係者一同願っております。  
 (施設長 伊東優子)

## 随筆 久が原の四季「春」



春の一番乗りは紅梅・白梅で  
 しょうか。早咲きの梅が冷たい  
 空気につぼみを膨らませ、やが  
 て華やかな彩りを醸し出す。遅  
 咲きの梅も咲き始め、一ヶ月以  
 上の間、その清楚な香りを楽  
 ませてくれる。

春が待たれる頃、やがてこぼ  
 しの花が目を見張るような真白  
 い花弁を開く。「こんなところに  
 もじっと待っていた我慢強い木  
 があつたのか」と思わずそんな  
 想いがよぎる。

相前後して世間が桜前線を予  
 想し始め、北風になったり、南  
 風になったり。心静かでない天  
 気とともに、その霞たなびく様

にみとれ、一瞬の美しさを数々  
 の言葉で賞賛する。心無い風の  
 いたずら、無情の雨で、心残り  
 のうちに花びらの散りゆく様を  
 嘆き、そうこうするうちに葉桜  
 もまた良しと思直す。

そんな頃、生垣の赤芽が緑の  
 葉を押しつけるかごとく見る  
 見るうちに「赤ですよ」と主張  
 し始める。若芽が萌え出るとは、  
 緑の葉に薄緑の葉が同化しなが  
 ら成長していくように見えるが、  
 赤芽はそれとは違って反対色が  
 芽生えていくからおもしろい。

春から初夏へどんどん季節が  
 進行するうちに、世の中がゴー  
 ルデンウィークを迎える頃、真  
 つ赤に燃えるような花が生垣を  
 彩る。それはつつじ、さつきで  
 ある。派手なオレンジ色、エン  
 ジ系の落ち着いた色、白色、斑  
 入りの芸術的な色調、どれも素  
 晴らしい。

百花繚乱の素晴らしい大パノ  
 ラマ庭園、久が原台地、庭木の  
 手入れの良さに感心し、自然の  
 恵みの緑と花々を心ゆくまで楽  
 しむことができる。  
 (久が原五丁目 森 葉子)

## 委員会からの お知らせ

一連の久原小学校改築事業  
 で、プールを含む旧校舎の一  
 部解体工事が、今年度中の完  
 了に向けて行われています。  
 去る十二月十一日には、近  
 隣住民の方々を招いて、解体  
 工事説明会が開催されまし  
 ました。

会場では、解体のみならず、  
 建設全体についての関心の高  
 さを窺わせました。また、工  
 事期間中は無事故に向けて万  
 全の態勢で臨むことなどが確  
 認されました。

今月からは、松仙小学校も  
 体育館の解体工事に入りま  
 す。なにかと迷惑をおかけ  
 いたしますが、順調に工事が  
 進みますよう皆様のご理解ご  
 協力をお願いいたします。  
 問合先 大田区建築部管轄課  
 電話 (5744) 11111  
 (内線3564)

## 俳句

大觀の富士に膝つく淑気かな  
 (松本 美代)  
 男下駄土間に揃へて三が日  
 (山本すがえ)  
 出初式男の度胸が空を舞ふ  
 (石黒 啓子)

## 編集後記

○輝かしい二十一世紀を迎  
 え、このよき時代に生まれ  
 合わせたことを地域の皆様  
 と共に喜びとするものであ  
 ります。

○情報紙「くがはら」もさら  
 に紙面の充実を考えながら  
 皆様の身近のものとしてい  
 ただくために努力してまい  
 ります。

○これからも地域の催しやニ  
 ュース、ご意見などをお寄  
 せいただきたく、お待ち申  
 しております。(かわまた)